

# 沖繩県経済動向

平成 27 年 11 月 16 日  
沖繩県企画部企画調整課

# 沖 縄 県 経 済 動 向

景気は、拡大している。

※指標は平成 27 年 7 月－9 月期、増減率は前年同期比とする

## 【観光】

- ・ 入域観光客数は、好調に推移しており、航空路線の拡充等により、前年を上回っている。外国客は高い増加率で推移している。  
(総数 +9.4%、国内客 +0.1%、外国客 +69.1%)
- ・ 主要ホテル客室稼働率は、前年を上回って推移している。  
(客室稼働率 87.8%、+0.9)

## 【個人消費】

- ・ 百貨店・スーパー・コンビニ売上高は、既存店、全店舗ともに前年を上回っている。  
(売上高 既存店 +3.5%、全店舗 +7.2%)
- ・ 自動車(新車)の販売は、総台数は前年を上回り、軽自動車は前年を下回っている。  
(総台数 +4.3%、軽自動車 △9.5%)

## 【建設関連】

- ・ 住宅着工は、戸数・面積ともに前年を上回っている。非居住建築物は、面積・工事費ともに前年を上回っている。  
(住宅着工面積 +16.4%、非居住建築物工事費 +30.2%)
- ・ 公共工事請負保証額は、前年を下回っている。(公共工事請負保証額 △13.5%)

## 【雇用情勢】

- ・ 完全失業率は前年を下回っている。(完全失業率 5.2%、△1.0)
- ・ 有効求人倍率は、前年を上回って推移している。9 月の有効求人倍率 0.88 は、月間の有効求人倍率の復帰後最高値である。(有効求人倍率 0.86 倍、+0.13)

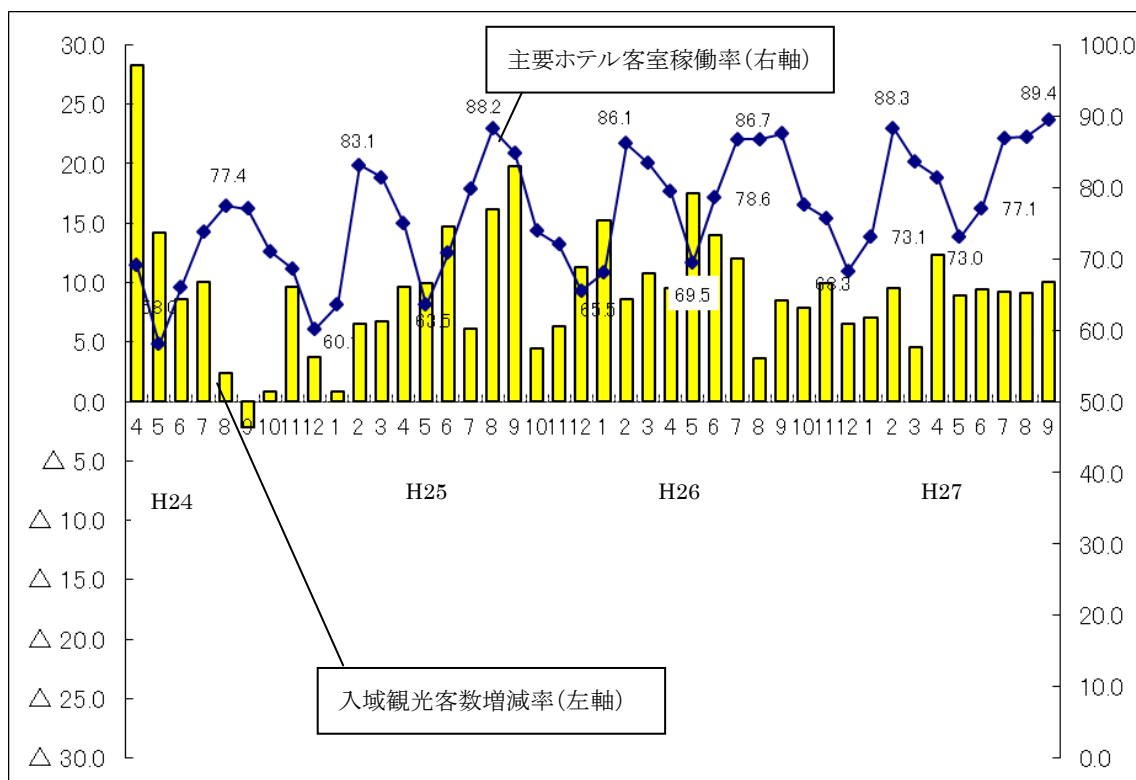
## 【物価】

- ・ 消費者物価指数は、前年を上回って推移している。(消費者物価指数 +0.1)

- 以上のように、観光関連については、航空路線拡充等により、前年を上回って推移している。個人消費については、百貨店・スーパー・コンビニ売上高は既存店・全店舗ともに前年を上回っている。建設関連については、住宅着工面積と非居住建築物工事費がともに前年を上回っている。雇用情勢は、有効求人倍率が好調に推移している。これらのことから、「景気は、拡大している。」(前回と同様)とみられる。

# ① 観光

- 入域観光客数は、平成 24 年 10 月以降 36 ヶ月連続で前年同月比を上回り、好調に推移している。
- 主要ホテル客室稼働率は、前年を上回って推移している。

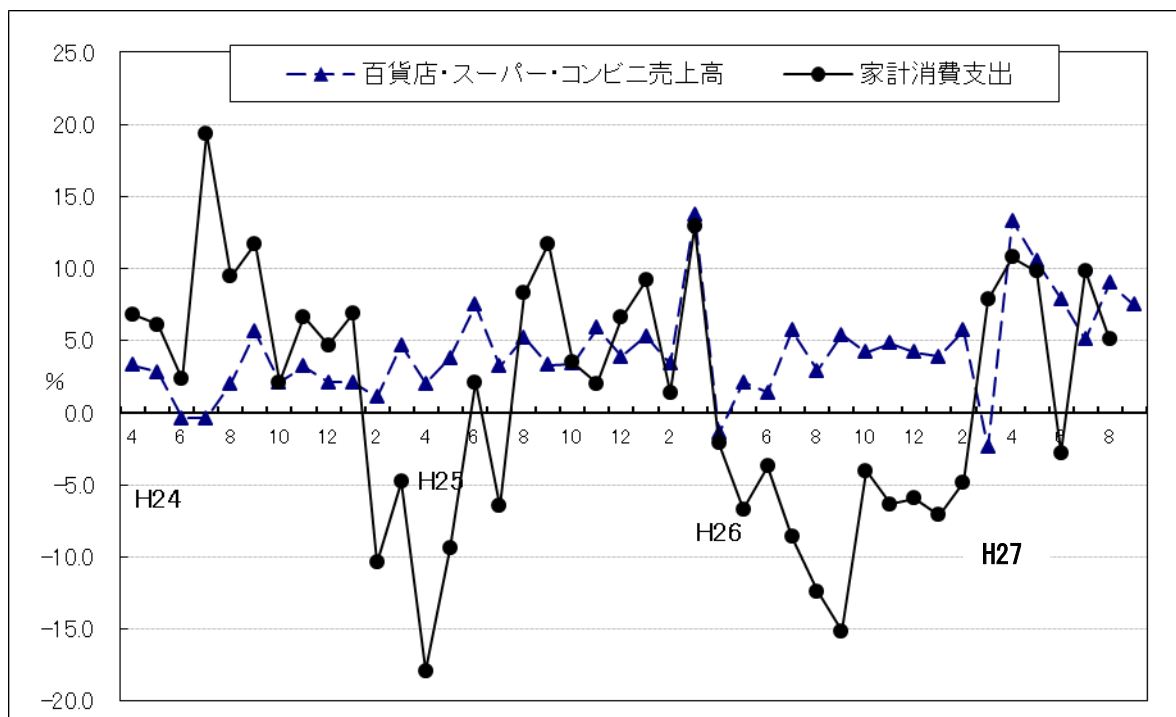


	入域観光客数						主要ホテル客室稼働率		観光施設
	総数		国内客		外国客		前年差※	前年比	
	(百人)	前年比※	(百人)	前年比	(百人)	前年比			
H26,7-9	20,438	7.7	17,674	3.4	2,764	48.0	86.9	2.7	—
H26,10-12	16,997	8.1	14,848	2.8	2,149	68.5	73.9	3.5	—
H27,1-3	17,400	6.9	15,064	1.3	2,336	65.6	81.4	2.4	—
H27,4-6	18,568	10.2	14,433	1.4	4,135	58.4	77.1	1.4	—
H27,7-9	22,362	9.4	17,689	0.1	4,673	69.1	87.8	0.9	—
H26,7月	6,539	12.0	5,616	8.3	923	41.6	86.7	7.0	6.3
8月	7,312	3.6	6,470	0.3	842	39.4	86.7	△ 1.5	5.2
9月	6,587	8.4	5,588	2.3	999	63.2	87.4	2.6	5.3
10月	5,860	7.9	4,922	1.4	938	62.3	87.5	13.6	2.6
11月	5,645	9.9	5,081	5.8	564	68.4	75.7	3.7	13.2
12月	5,492	6.5	4,845	1.1	647	78.7	68.3	2.8	6.9
H27,1月	5,301	7.1	4,622	3.4	679	41.2	73.1	5.0	6.8
2月	5,509	9.5	4,642	1.2	867	95.7	88.3	2.2	7.0
3月	6,590	4.6	5,800	△ 0.3	790	62.2	83.5	0.1	1.2
4月	6,354	12.3	5,048	2.7	1,306	76.7	81.4	2.0	5.3
5月	6,114	8.9	4,777	1.7	1,337	45.8	73.0	3.5	8.9
6月	6,100	9.5	4,608	△ 0.2	1,492	56.2	77.1	△ 1.5	7.6
7月	7,140	9.2	5,510	△ 1.9	1,630	76.6	86.9	0.2	7.7
8月	7,975	9.1	6,428	△ 0.6	1,547	83.7	87.1	0.4	6.1
9月	7,247	10.0	5,751	2.9	1,496	49.7	89.4	2.0	10.9

※本資料において「前年比」は、四半期指標が「前年同期比」、月次指標が「前年同月比」である。  
また「前年差」についても同様に、四半期指標が「前年同期差」、月次指標が「前年同月差」である。

## ② 個人消費

- 百貨店・スーパー・コンビニ売上高は、既存店、全店舗ともに前年を上回っている。
- 家電製品販売額は、前年を上回っている。
- 自動車(新車)の販売は、総台数は前年を上回り、軽自動車は前年を下回っている。



	百貨店・スーパー・コンビニ売上高(前年比)		家電製品 販売額 前年比	自動車販売(新車)				家計消費支出 (名目)		実収入 (名目)	
	既存店	全店舗		総台数		うち軽自動車		(円)	前年比	(円)	前年比
			(台)	前年比	(台)	前年比					
H26, 7-9	2.9	4.6	1.4	12,899	△ 1.5	6,803	△ 1.4	207,558	△ 12.1	342,917	△ 4.8
H26, 10-12	2.6	4.4	△ 6.4	11,189	8.9	7,443	23.4	215,101	△ 5.5	418,901	△ 5.3
H27, 1-3	0.0	2.1	△ 26.8	14,032	△ 4.7	7,908	△ 1.2	226,208	△ 1.2	351,255	△ 4.9
H27, 4-6	7.2	10.5	17.4	12,048	△ 7.0	6,016	△ 14.5	211,403	5.8	370,787	△ 0.9
H27, 7-9	3.5	7.2	5.8	13,448	4.3	6,154	△ 9.5	-	-	-	-
H26.7月	3.8	5.7	11.9	5,756	△ 8.2	2,344	△ 10.0	206,469	△ 8.6	409,415	△ 0.3
8月	1.3	2.9	△ 7.2	2,914	△ 3.6	1,822	△ 4.5	216,935	△ 12.4	320,296	△ 9.2
9月	3.9	5.4	△ 1.2	4,229	11.1	2,637	10.6	199,271	△ 15.2	299,039	△ 5.6
10月	2.5	4.2	△ 7.4	3,152	△ 2.3	2,131	11.2	211,383	△ 4.0	366,094	△ 1.4
11月	3.0	4.8	△ 3.8	3,554	5.9	2,399	13.7	195,138	△ 6.4	269,852	△ 15.1
12月	2.3	4.2	△ 7.6	4,483	21.5	2,913	45.3	238,782	△ 6.0	620,756	△ 2.7
H27.1月	1.9	3.9	△ 7.6	3,394	△ 13.6	2,112	△ 12.1	228,207	△ 7.1	342,111	△ 3.4
2月	3.6	5.7	△ 14.0	4,248	△ 1.4	2,259	△ 7.4	189,300	△ 4.8	375,011	△ 9.3
3月	△ 4.5	△ 2.4	△ 39.3	6,390	△ 1.4	3,537	11.8	261,117	7.9	336,642	△ 1.1
4月	10.5	13.3	38.8	3,637	1.3	1,930	△ 16.0	226,565	10.8	330,082	△ 8.2
5月	6.9	10.5	14.4	2,985	△ 9.1	1,819	△ 16.6	207,367	9.8	301,558	△ 2.4
6月	4.5	7.9	6.4	5,426	△ 10.7	2,267	△ 11.3	200,276	△ 2.8	480,720	6.0
7月	1.4	5.1	△ 1.1	6,648	15.5	2,209	△ 5.8	226,834	9.9	355,916	△ 13.1
8月	5.4	9.0	11.9	2,852	△ 2.1	1,581	△ 13.2	227,956	5.1	351,330	9.7
9月	3.6	7.5	8.3	3,948	△ 6.6	2,364	△ 10.4	-	-	-	-

### ③ 建設関連

- 住宅着工は、戸数・面積ともに前年を上回っている。非居住建築物については、面積・工事費ともに前年を上回っている。
- 公共工事請負保証は、件数、保証額ともに前年を下回っている。
- 主要建設会社受注額は、前年を上回っている。
- 建設資材価格は、前年を上回っている。

	住宅着工				非居住建築物			
	戸数	前年比	面積(m <sup>2</sup> )	前年比	面積(m <sup>2</sup> )	前年比	工事費(百万円)	前年比
H26. 7-9	3,982	△ 25.7	276,394	△ 31.3	154,083	△ 30.4	32,785	△ 21.9
H26. 10-12	3,602	△ 26.7	256,436	△ 31.7	193,105	27.8	41,402	37.8
H27. 1-3	3,499	△ 10.4	250,010	△ 16.4	162,500	△ 32.7	32,393	△ 29.8
H27. 4-6	4,293	8.2	302,628	1.5	245,577	△ 26.5	48,457	△ 13.3
H27. 7-9	4,653	16.9	321,684	16.4	213,588	38.6	42,692	30.2
H26.7月	1,180	△ 33.6	85,890	△ 38.3	47,539	△ 2.2	11,579	18.2
8月	1,492	△ 4.7	100,593	△ 16.1	62,464	6.6	12,014	5.6
9月	1,310	△ 35.0	89,911	△ 37.3	44,080	△ 61.3	9,192	△ 55.8
10月	1,018	△ 35.6	73,222	△ 40.9	49,740	△ 28.8	9,347	△ 37.2
11月	1,216	△ 35.8	83,132	△ 41.7	50,406	38.8	9,858	50.5
12月	1,368	△ 4.8	100,082	△ 8.2	92,959	107.1	22,197	157.5
H27.1月	1,181	10.9	81,082	3.8	43,351	△ 29.2	8,461	△ 16.7
2月	1,338	3.1	98,331	△ 2.9	55,229	△ 31.5	11,119	△ 6.9
3月	980	△ 36.4	70,597	△ 41.0	63,920	△ 35.9	12,813	△ 46.6
4月	1,188	△ 16.2	88,412	△ 23.0	116,648	△ 46.7	21,078	△ 40.7
5月	1,265	13.4	91,898	12.0	64,813	25.3	11,478	9.8
6月	1,840	28.5	122,318	20.9	64,116	0.6	15,901	60.3
7月	1,362	15.4	97,911	14.0	60,790	27.9	13,768	18.9
8月	1,764	18.2	126,374	25.6	93,809	50.2	17,000	41.5
9月	1,527	16.6	97,399	8.3	58,989	33.8	11,924	29.7

	公共工事請負保証				主要建設会社 受注額(前年比)	建設資材価格 (那覇, H22=100)
	件数	前年比	額(百万円)	前年比		
H26. 7-9	1,399	△ 3.7	101,322	18.9	△ 9.4	103.4
H26.10-12	1,227	△ 16.1	68,122	0.2	△ 7.6	103.5
H27. 1-3	852	11.8	92,839	47.8	11.2	103.5
H27. 4-6	638	△ 13.8	58,564	△ 6.2	△ 14.5	103.8
H27. 7-9	1,279	△ 8.6	87,659	△ 13.5	36.8	104.0
H26.7月	535	13.3	46,674	18.5	△ 24.7	103.4
8月	405	△ 13.5	23,163	2.4	13.1	103.4
9月	459	△ 10.4	31,485	35.8	△ 7.7	103.4
10月	504	△ 12.0	27,642	△ 11.8	△ 40.5	103.5
11月	365	△ 17.0	17,512	△ 11.9	△ 46.2	103.6
12月	358	△ 20.3	22,968	36.8	113.4	103.4
H27.1月	267	△ 14.1	14,359	△ 28.4	△ 42.9	103.2
2月	228	△ 19.1	25,384	17.1	△ 27.6	102.9
3月	357	111.2	53,096	151.7	143.4	104.3
4月	167	△ 31.6	11,991	△ 47.8	△ 55.5	104.1
5月	141	△ 25.8	12,215	△ 37.9	49.7	103.8
6月	330	7.8	34,358	74.0	51.0	103.6
7月	472	△ 11.8	33,472	△ 28.3	24.3	103.7
8月	359	△ 11.4	23,352	0.8	△ 39.0	103.5
9月	448	△ 2.4	30,835	△ 2.1	114.7	104.9

## ④ 雇用情勢

- 労働力人口、就業者数ともに前年を上回っている。
- 完全失業率(原数値)は、前年を下回っている。
- 求職者数は、前年を下回って推移している。また、求人数は、前年を上回って推移している。
- 有効求人倍率は、前年を上回って推移している。9月の有効求人倍率0.88は、月間の有効求人倍率の復帰後最高値となった。

	労働力人口		就業者数		完全失業者数		完全失業率(原数値)		完全失業率(季調値)	
	(千人)	前年差	(千人)	前年差	(千人)	前年差	(%)	前年差	(%)	前期差
H26, 7-9	679	△ 7	637	△ 8	42	1	6.2	0.2	6.2	0.0
H26,10-12	689	△ 2	655	△ 4	34	1	4.9	0.2	5.2	0.3
H27, 1-3	689	4	650	△ 1	38	5	5.6	0.7	5.7	0.7
H27, 4-6	705	31	669	33	35	△ 2	5.0	△ 0.4	4.7	△ 0.4
H27, 7-9	704	25	668	31	37	△ 6	5.2	△ 1.0	5.1	△ 1.2
H26.7月	686	△ 2	645	△ 1	41	△ 1	6.0	△ 0.1	6.2	0.7
8月	680	△ 14	635	△ 13	45	△ 1	6.6	0.0	6.3	0.1
9月	671	△ 4	631	△ 9	41	5	6.1	0.8	6.2	△ 0.1
10月	689	△ 2	654	△ 3	34	0	4.9	0.0	5.3	△ 0.9
11月	694	0	658	△ 3	36	3	5.2	0.4	5.6	0.3
12月	685	△ 5	654	△ 5	31	0	4.5	0.0	4.6	△ 1.0
H27.1月	679	△ 15	644	△ 17	35	2	5.2	0.4	5.0	0.4
2月	690	9	648	△ 1	42	10	6.1	1.4	6.5	1.5
3月	697	18	659	15	38	3	5.5	0.3	5.7	△ 0.8
4月	704	34	668	37	35	△ 4	5.0	△ 0.8	4.2	△ 1.5
5月	700	37	666	39	35	△ 1	5.0	△ 0.4	4.5	0.3
6月	710	23	674	23	36	0	5.1	△ 0.1	5.4	0.9
7月	703	17	664	19	39	△ 2	5.5	△ 0.5	5.5	0.1
8月	697	17	662	27	35	△ 10	5.0	△ 1.6	4.6	△ 0.9
9月	701	30	665	34	36	△ 5	5.1	△ 1.0	5.1	0.5

	有効求職者数(季調値)		有効求人数(季調値)		有効求人倍率(季調値)		現金給与総額指数		所定外労働時間指数	
	(人)	前年差	(人)	前年差	(倍)	前年差	(H22=100)	前年比	(H22=100)	前年比
H26, 7-9	29,134	△ 2,961	21,113	3,294	0.73	0.17	96.0	△ 1.9	111.9	1.5
H26,10-12	29,257	△ 2,184	22,430	3,420	0.77	0.16	112.4	△ 1.6	110.7	△ 3.8
H27, 1-3	29,168	△ 1,826	22,674	3,239	0.78	0.15	89.0	0.7	125.3	15.1
H27, 4-6	28,311	△ 1,526	23,586	3,883	0.83	0.17	105.1	2.5	120.2	8.6
H27, 7-9	27,460	△ 1,674	23,660	2,547	0.86	0.13	-	-	-	-
H26.7月	28,882	△ 3,340	20,601	3,174	0.71	0.17	106.4	△ 4.7	114.7	4.8
8月	29,212	△ 2,891	21,277	3,434	0.73	0.17	92.3	△ 2.4	113.2	△ 0.9
9月	29,307	△ 2,651	21,462	3,274	0.74	0.17	89.4	1.4	107.7	0.7
10月	29,290	△ 2,012	22,048	3,710	0.75	0.16	88.7	0.2	106.2	△ 2.3
11月	29,271	△ 2,338	22,419	3,555	0.77	0.17	91.0	1.4	110.3	△ 6.6
12月	29,209	△ 2,201	22,822	2,995	0.78	0.15	157.6	△ 6.4	115.7	△ 2.6
H27.1月	29,528	△ 1,734	22,580	3,079	0.76	0.14	87.8	1.6	119.7	8.7
2月	29,416	△ 1,623	22,825	3,469	0.78	0.16	86.5	0.1	119.7	10.2
3月	28,561	△ 2,121	22,617	3,169	0.79	0.16	92.8	0.4	136.6	10.5
4月	28,922	△ 1,383	23,282	3,706	0.80	0.15	92.2	3.0	129.6	13.3
5月	28,039	△ 1,752	23,692	4,309	0.84	0.19	91.9	4.6	118.3	7.6
6月	27,971	△ 1,443	23,784	3,633	0.85	0.16	131.2	△ 0.2	112.7	4.8
7月	27,503	△ 1,379	23,238	2,637	0.84	0.13	103.9	△ 2.5	123.9	9.2
8月	27,503	△ 1,709	23,529	2,252	0.86	0.13	98.7	6.4	129.6	16.4
9月	27,374	△ 1,933	24,213	2,751	0.88	0.14	-	-	-	-

## ⑤ 物価

- 消費者物価指数は、前年を上回って推移している。
- レギュラーガソリン小売価格は、前年を下回っている。

	消費者物価指数(H22=100)				レギュラーガソリン小売価格		
	総合	前年比	前月比	うち食料	(円/ℓ)	前年差	前月差
H26, 7-9	104.4	3.2		105.3	168	11	
H26, 10-12	104.1	2.6		105.6	159	4	
H27, 1-3	103.2	1.9		105.3	137	△ 20	
H27, 4-6	103.7	0.2		106.4	139	△ 24	
H27, 7-9	104.5	0.1		107.6	140	△ 27	
H26.7月	103.9	3.0	0.3	103.6	168	16	4
8月	104.6	3.0	0.7	105.2	169	11	1
9月	104.7	3.3	0.1	107.0	166	7	△ 3
10月	104.5	2.9	△ 0.2	106.3	165	8	△ 1
11月	103.9	2.5	△ 0.6	105.2	157	2	△ 8
12月	103.8	2.4	△ 0.1	105.2	155	2	△ 2
H27.1月	103.2	1.9	△ 0.6	105.2	145	△ 11	△ 10
2月	103.0	1.9	△ 0.2	105.2	131	△ 27	△ 14
3月	103.3	1.9	0.3	105.5	135	△ 22	4
4月	103.4	0.1	0.1	106.0	138	△ 24	3
5月	103.9	0.3	0.5	106.7	138	△ 25	0
6月	103.9	0.3	0.0	106.5	142	△ 23	4
7月	104.3	0.4	0.4	106.9	146	△ 22	4
8月	104.6	0.0	0.3	107.7	139	△ 30	△ 7
9月	104.5	△ 0.2	△ 0.1	108.3	136	△ 30	△ 3

## ⑥ 金融

- 地方銀行等の実質預金・貸出金は、前年を上回って推移している。
- 貸出金利は、緩やかに低下している。

	預金・貸出金残高(県内6行庫計)					地方銀行貸出約定平均金利	
	実質預金(A)		貸出金(B)		比率 (B/A) ※	全国 (%)	沖縄(地元3行貸出 約定平均金利) 月末水準(%)
	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)			
H26, 7-9	43,462	2.8	30,303	5.5	0.70	1.284	1.975
H26, 10-12	43,440	3.6	30,836	6.0	0.71	1.259	1.955
H27, 1-3	43,443	4.5	31,436	6.1	0.72	1.235	1.915
H27, 4-6	44,778	4.3	31,592	5.8	0.71	1.214	1.897
H27, 7-9	45,720	5.2	31,976	5.5	0.70	-	1.866
H26.7月	43,471	2.5	30,151	5.5	0.69	1.297	1.986
8月	43,250	2.8	30,213	5.3	0.70	1.292	1.980
9月	43,665	3.1	30,547	5.7	0.70	1.284	1.975
10月	43,210	3.3	30,683	5.8	0.71	1.279	1.972
11月	43,482	3.6	30,777	6.0	0.71	1.274	1.966
12月	43,627	3.8	31,047	6.0	0.71	1.259	1.955
H27.1月	43,589	4.4	31,235	6.1	0.72	1.254	1.952
2月	43,177	4.3	31,365	6.1	0.73	1.247	1.946
3月	43,547	4.8	31,709	6.1	0.73	1.235	1.915
4月	44,496	4.3	31,638	6.0	0.71	1.227	1.921
5月	44,596	4.4	31,458	5.8	0.71	1.221	1.904
6月	45,243	4.3	31,679	5.5	0.70	1.214	1.897
7月	45,653	5.0	31,781	5.4	0.70	1.208	1.887
8月	45,584	5.4	31,952	5.8	0.70	1.203	1.875
9月	45,923	5.2	32,193	5.4	0.70	-	1.866

※ 実質預金に対する貸出金の割合。この比率は、県企画部企画調整課で算出したものである。

## ⑦ 関係機関による景況調査等

- 景況については、短期経済観測調査、法人企業景気予測調査、県内企業景況調査の全てで、現況・見通しともにプラスで推移すると判断している。
- 雇用については、全ての調査において、現況・見通しともに人員が不足するとの判断となっている。

※各調査は、調査対象や内容等に違いがあるため、調査同士の比較には注意を要する。

※DIは、回答の構成割合の差と定義される。例えば景況DIは、良いとの回答割合から悪いとの回答割合を差し引いたものである。

景況(業況)DI(良い-悪い)	短期経済観測調査	法人企業景気予測調査	県内企業景況調査
H26,4-6	25	0.0	8.6
H26, 7-9	21	16.5	3.7
H26, 10 -12	26	3.3	1.7
H27, 1-3	24	9.9	6.1
H27, 4-6	35	1.6	17
H27, 7-9 (※1)	44 (30)	22.5 (28.5)	14.9 (13.7)
H27, 10-12(見通し)	37	10.8	13.5

※1 下段括弧内は、前回調査における見通しとしてのDIである。

雇用DI (過剰-不足)※1	短期経済観測調査	法人企業景気予測調査	県内企業景況調査
H26,4-6	△21	△20.2	△17.8
H26, 7-9	△25	△21.7	△28.4
H26, 10 -12	△25	△27.1	△31.3
H27, 1-3	△32	△28.6	△33.9
H27, 4-6	△28	△36.7	△28.1
H27, 7-9 (※2)	△29 (△30)	△31.9 (△23.3)	△29.6 (△30.7)
H27, 10-12(見通し)	△ 29	△ 22.7	△ 36.5

※1 法人企業景気予測調査と県内企業景況調査の原資料においては、(不足-過剰)とDIを定義しているが、本資料では短期経済観測調査の表記に合わせて、DIの符号を反転し、全て(過剰-不足)のDIとして掲載している。

※2 下段括弧内は、前回調査における見通しとしてのDIである。

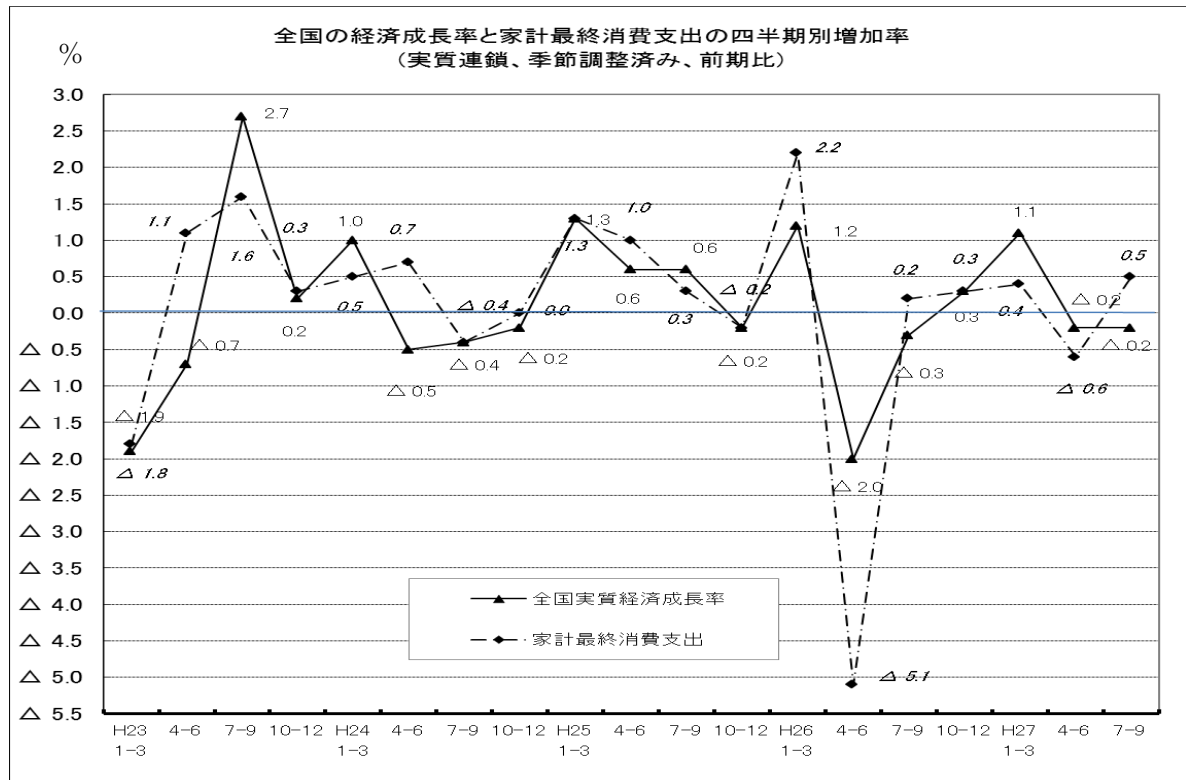


## ⑧ その他

- 鉱工業指数は、生産指数は前期を上回り、出荷指数は前期を下回っている。
- 電力使用量は、全体の電力使用量は前年を上回っているが、大口電力使用量は前年を下回っている。
- 企業倒産の発生状況は、件数は前年と同数で、負債総額は前年を上回っている。
- 全国の7～9月期の経済成長率 $\Delta 0.2\%$ (年率 $\Delta 0.8\%$ )は前期を下回ったが、家計最終消費支出は $0.5\%$ となり、前期を上回っている。

項目 年月	鉱工業指数 (季節調整済指数)				電力使用量(前年比、%)				企業倒産 (負債総額1千万円以上)				
	生産指数		出荷指数		電力使用量		(うち)大口電力使用量		全国		沖縄		
	H22=100	前期比	H22=100	前期比	千KWH	前年比	千KWH	前年比	件数	億円	件数	百万円	前年比(%)
H26. 7-9	104.1	1.6	99.7	$\Delta 3.6$	771,982	$\Delta 1.2$	80,921	3.4	812	1,339	6.0	622	$\Delta 27.5$
H26. 10-12	110.4	6.1	97.4	$\Delta 2.3$	629,230	1.6	74,628	2.3	741	1,393	9.3	689	$\Delta 76.3$
H27. 1-3	101.5	$\Delta 8.1$	98.1	0.8	540,423	0.5	65,315	1.0	757	1,810	7.3	760	8.9
H27. 4-6	99.7	$\Delta 1.8$	92.1	$\Delta 6.1$	590,542	3.8	70,956	$\Delta 1.1$	765	1,492	4.0	307	$\Delta 77.5$
H27. 7-9(※)	101.0	1.3	86.1	$\Delta 6.6$	780,586	1.1	78,788	$\Delta 2.6$	697	1,630	6.0	1,757	182.4
H26.7月	103.0	1.2	97.9	1.1	728,446	$\Delta 0.2$	78,016	1.8	882	1,294	4	361	$\Delta 66.7$
8月	102.3	$\Delta 0.7$	102.8	5.0	810,879	$\Delta 0.9$	84,372	7.0	727	1,357	7	697	34.3
9月	106.9	4.5	98.4	$\Delta 4.3$	776,620	$\Delta 2.6$	80,376	1.5	827	1,367	7	808	$\Delta 16.8$
10月	107.7	0.7	97.4	$\Delta 1.0$	735,406	4.8	78,631	4.1	800	1,241	11	774	$\Delta 82.3$
11月	110.5	2.6	93.4	$\Delta 4.1$	626,507	2.5	74,958	2.3	736	1,154	8	487	16.2
12月	113.1	2.4	101.3	8.5	525,776	$\Delta 3.6$	70,294	0.4	686	1,783	9	806	$\Delta 79.4$
H27.1月	101.2	$\Delta 10.5$	95.0	$\Delta 6.2$	592,646	$\Delta 0.0$	66,807	2.6	721	1,681	7	375	$\Delta 74.9$
2月	103.0	1.8	102.7	8.1	523,515	2.0	62,511	4.6	692	1,512	6	1,453	579.0
3月	100.4	$\Delta 2.5$	97.3	$\Delta 5.3$	505,108	$\Delta 0.5$	66,626	$\Delta 3.7$	859	2,236	9	451	16.8
4月	103.4	3.0	91.6	$\Delta 5.9$	540,775	2.5	68,115	$\Delta 3.4$	748	1,928	1	62	$\Delta 95.3$
5月	96.2	$\Delta 7.0$	90.3	$\Delta 1.4$	571,999	3.4	69,386	$\Delta 0.4$	724	1,278	4	313	$\Delta 54.2$
6月	99.6	3.5	94.5	4.7	658,852	5.3	75,366	0.4	824	1,269	7	546	$\Delta 73.9$
7月	104.9	5.3	88.3	$\Delta 6.6$	785,809	7.9	78,443	0.5	787	1,201	4	1,685	366.8
8月	97.1	$\Delta 7.4$	83.8	$\Delta 5.1$	811,732	0.1	80,018	$\Delta 5.2$	632	979	6	2,936	321.2
9月	-	-	-	-	744,216	$\Delta 4.2$	77,903	$\Delta 3.1$	673	2,709	8	649	$\Delta 19.7$

※鉱工業指数の値は、平成27年7～8月平均



## ＜参考＞関係機関による景況判断

県内景況は拡大基調にある。また、国内景況は修正されている。

	内閣府 (月例経済報告: 全国)	内閣府 (地域経済動向) 四半期	日銀那覇支店	りゅうぎん総研	おきぎん経研	沖縄県
公表26/9 (指標7月)	景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動については、非耐久消費財で引き続きみられるものの、非耐久消費財では剥落しつつある。	景気は、拡大の動きが強まる中、一部に一服感。	県内景況は、拡大している。	
公表26/10 (指標8月)	景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動については、非耐久消費財ではほぼ剥落しているほか、耐久消費財でも和らいでいる。	景気は、拡大の動きが強まる中、一部に一服感。	県内景況は、拡大している。	
公表26/11 (指標9月)	景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	景気は着実に回復している。	県内景気は、全体として拡大している。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動については、非耐久消費財ではほぼ剥落しているほか、耐久消費財でも和らいでいる。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	景気は、拡大している。
公表26/12 (指標10月)	景気は、このところ弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動については、非耐久消費財ではほぼ剥落しているほか、耐久消費財でも和らいでいる。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	
公表27/1 (指標11月)	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動については、非耐久消費財ではほぼ剥落しているほか、耐久消費財でも和らいでいる。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	
公表27/2 (指標12月)	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	景気は着実に回復している。	県内景気は、全体として拡大している。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動については、非耐久消費財ではほぼ剥落しているほか、耐久消費財でも和らいでいる。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	景気は、拡大している。
公表27/3 (指標1月)	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動については、非耐久消費財ではほぼ剥落しているほか、耐久消費財でも和らいでいる。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	
公表27/4 (指標2月)	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	
公表27/5 (指標3月)	景気は、企業部門に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いている。	景気は着実に回復している。	県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	景気は、拡大している。
公表27/6 (指標4月)	景気は、企業部門に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	
公表27/7 (指標5月)	景気は、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	
公表27/8 (指標6月)	景気は、緩やかな回復基調が続いている。	景気は着実に回復している。	県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	景気は、拡大している。
公表27/9 (指標7月)	景気は、このところ改善テンポにばらつきもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	
公表27/10 (指標8月)	景気は、このところ一部に鈍い動きもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	
公表27/11 (指標9月)	景気は、このところ一部に弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	景気は、拡大している。
公表時期	毎月下旬	月末(3ヶ月毎)	毎月月上旬	毎月下旬	毎月下旬	月中旬(3ヶ月毎)

※ 月例経済財報告(内閣府)においては、公表月の2ヶ月前の指標に加え、公表日までに行われた指標等も併せて判断している。

※ 地域経済動向(内閣府)においては、公表月の前月までの指標等も併せて判断している。

## 出 典 一 覧

項 目	出 典
①観光	
入域観光客数	県文化観光スポーツ部観光政策課
主要ホテル客室稼働率	日本銀行那覇支店
観光施設入場者数	りゅうぎん総合研究所
②個人消費	
百貨店・スーパー・コンビニ売上高	日本銀行那覇支店
家電製品販売額	日本銀行那覇支店
自動車販売	自動車販売協会
家計消費支出(二人以上の世帯)	県企画部統計課
③建設関係	
住宅着工	国土交通省
非居住建築物	国土交通省
公共工事請負保証	西日本建設業保証(株)
主要建設会社受注額	日本銀行那覇支店
建設資材価格指数	財団法人経済調査会
④雇用情勢	
労働力調査 (労働力人口、就業者数、完全失業者数、完全失業率)	県企画部統計課
労働市場の動き (求職者数、求人数、有効求人倍率)	沖縄労働局
毎月勤労統計調査 (現金給与総額指数、所定外労働時間指数)	県企画部統計課
⑤物価	
消費者物価指数	県企画部統計課
レギュラーガソリン小売価格	経済産業省 資源エネルギー庁
⑥金融	
預金・貸出金残高(県内5行庫計)	日本銀行那覇支店
地方銀行・約定平均金利(全国)	日本銀行
地元3行貸出約定平均金利(沖縄)	日本銀行那覇支店
⑦関係機関における景況調査等	
県内企業短期経済観測調査	日本銀行那覇支店
法人企業景気予測調査	沖縄総合事務局財務部
県内企業景況調査	沖縄振興開発金融公庫
⑧その他	
鉱工業指数	県企画部統計課
電力使用量	電気事業連合会
企業倒産	東京商工リサーチ
全国の経済成長率等	内閣府